

一般課題 通し番号	題目	筆頭演者
1. 組織管理・運営/災害支援：座長 斎藤 和夫（東京家政大学）		
1	1 訪問介護事業所におけるICTの利用実態調査からの一考察	荒川 泰士（高知県ホームヘルパー連絡協議会）
2	2 多重被災地帰還者の在宅医療移行支援（第2報）	スーディ 和代（医療創生大学国際看護学部）
3	3 被災地の訪問看護ステーションの活動を支援する多層的なネットワークの構築	畑 吉節未（岐阜保健大学大学院）
4	4 訪問看護における労働安全衛生に関する研究課題の動向	平山 香代子（和洋女子大学）
5	5 心不全のある認知症高齢者の日常生活管理における介護保険施設の介護職員のスプレッドの内容	大津 美香（弘前大学大学院保健学研究科）
6	6 訪問看護師のワークライフバランスと勤務継続意向の類型化	小西 かおる（大阪大学大学院医学系研究科）
7	7 訪問看護におけるスタッフの安心・安全の確保	朝倉 之基（Five Star訪問看護事業管理Station）
8	8 認知症グループホームの介護職におけるストレッチ介入前後のストレス緩和の効果	河野 由美子（富山県立大学看護学部）
9	9 在宅就労者の災害における健康被害の実態と課題	古賀 佳代子（福岡大学医学部看護学科）
10	10 訪問看護の評価指標の標準化に関する調査研究事業	山辺 智子（公益財団法人 日本訪問看護財団）
2. 教育・人材育成：座長 磯 直樹（東京家政大学）		
11	1 訪問看護ステーションとオンラインでつなぐ在宅看護論実習に対する学生の見解	牛久保 美津子（群馬大学大学院）
12	2 デルファイ法による新人訪問看護師が単独訪問できるために必要な看護実践能力評価指標の作成	松原 みゆき（日本赤十字広島看護大学）
13	3 特別養護老人ホームに勤務する生活相談員の介護経験の影響	田所 麻理（高知県立大学大学院人間生活学研究所博士前期課程）
14	4 在宅看護実習における学生の学びの内容と主観的評価に関する実態調査（第2報）	梅津 千香子（福井県立大学看護福祉学部看護学科）
15	5 A県訪問看護キャリアラダー作成プロセスによるキャリア支援の一考察	林 裕栄（埼玉医科大学看護学科）
16	6 老人看護専門看護師実習における在宅ケアに関する学びの報告	東山 公美（聖路加国際大学看護学部研究科）
17	7 事例検討会を通しての管理者の気づき	樋口 美奈子（セコム医療システム株式会社）
18	8 A大生協のACPの認知度	谷垣 静子（岡山大学大学院保健学研究科）
19	9 認知症クリニックにおける老人看護専門看護師実習の学び-診断初期の対応	坂本 みづ希（聖路加国際大学大学院）
3. エンド・オブ・ライフケア：座長 久保 奈苗（東京家政大学）		
20	1 壮年期がんと終末期療養者の療養生活の意向を捉える訪問看護師の関わり	遠藤 優希（協立訪問看護ステーション）
21	2 看護小規模多機能型居宅介護における看護師のエンド・オブ・ライフケア	堀田 洋子（高槻訪問看護ステーション桃園）
22	3 在宅看取りの覚悟を促す意思決定支援	奥 佳奈（社会医療法人誠光会 淡海医療センター）
23	4 地域活動に参加している高齢者が認識する人生の最終段階における在宅療養のリスク認知の性別での比較	大瓦 直子（神戸市看護大学）
24	5 エンドオブライフにあるショートステイ利用者の家族に対して看護師が行った代理意思決定支援	遠藤 昭美（宮城大学）
25	6 在宅がん療養者の看取りを支援するケアマネジメント技術の構築	中谷 久広（広島大学）
26	7 石川県羽咋市における在宅での看取りを促進する要因	板谷 智也（金沢大学）
27	8 訪問看護ステーションにおける終末期の療養場所の意思決定（ACP）の現状調査	立石 和子（産業医科大学産業保健学部）
28	9 高齢者の人生の最終段階における事前指示に関する文献レビュー	加藤 真紀（島根大学）
29	10 重症心身障害者と暮らしながら高齢者家族を看取った多重介護の実態	諏訪 亜季子（香川県立保健医療大学）
4. ケアマネジメント/地域包括ケア・共生社会/サービスの質管理：座長 岡部 拓大（東京家政大学）		
30	1 訪問看護認定看護師が地域の中で活動する中での思い	桑野 美夏子（国際医療福祉大学）
31	2 在宅の低所得高齢者に対する実践からみえてきた課題と 介護支援専門員および地域包括支援センター職員の研修ニーズ	綾部 貴子（梅花女子大学）
32	3 地域包括ケア病棟における看護師の退院支援実践自己評価と関連要因	青木 靖子（元・新潟県立看護大学大学院看護学研究科）
33	4 訪問看護導入期における熟練訪問看護管理者の臨床判断	小林 裕美（株式会社 在宅看護実践研究所）
34	5 宝塚市におけるコロナ在宅療養者に対する訪問看護ステーションと保健所連携	野原 佐和（訪問看護ステーション かいな）
35	6 地域包括支援センターを対象にした事業評価研修の効果	高 玉恵（千葉県立保健医療大学）
36	7 アドバンスケアプランニングの普及と活動5年後におけるケアマネジャーの認知度と実践状況	高柳 亮（前橋市医師会）
37	8 地域医療福祉サービスに対する離島地域の在宅療養高齢者の総合満足度の影響要因	横尾 誠一（福岡国際医療福祉大学）
38	9 地域リハビリテーション看護における事例報告	岡田 まり（訪問看護ステーションほたるいせ）
5. 退院支援・多職種連携・チームアプローチ：座長 趙 吉春（東京家政大学）		
39	1 多職種による事例検討会での事例提供者の学び	菊地 美希子（宮城厚生協会 坂総合病院）
40	2 訪問看護事業所における訪問看護師とセラピストの協働における課題	可知 郁枝（セコム医療システム株式会社 訪問看護ステーション看護部）
41	3 在宅療養支援における医療機関看護師と訪問看護師の看護連携指標の開発	原口 道子（東京都医学総合研究所 難病ケア看護ユニット）
42	4 精神科訪問看護基本療養費を算定している利用者の理学療法士によるサービスのニーズ	衣笠 由梨（日本在宅ケア教育研究所）
43	5 介護老人保健施設で働く看護師の在宅復帰支援と リロケーションダメージへの取り組みにおける多職種・他施設間連携の実態	吉丸 春香（広島大学大学院 医系科学研究科）
44	6 家族と共に食べたい思いを繋げた多職種連携	岩田 由花（愛知県一宮市立市民病院）
45	7 多職種チームで地域看取りケアの振り返りの場をもつことを促す要因と振り返りの意味	岡田 麻里（香川県立保健医療大学）
46	8 訪問看護師による栄養アセスメントシート及びモニタリングシート活用の成果	深山 華織（大阪公立大学大学院）
47	9 在宅での排泄ケアにおける多職種連携に関する文献研究	竹田 裕子（島根大学）
48	10 テキストマイニングを用いたA地域における多職種連携行動の評価と課題抽出	井戸 恵里（岐阜医療科学大学）
6. 健康・介護予防/家族支援：座長 岡本 絵里加（東京家政大学）		
49	1 在宅療養高齢者の家族介護者による不適切な介護を察知した訪問看護師の視点	東 みゆき（高槻市社会福祉協議会）
50	2 認知症高齢者の無給介護者における介護負担感とその要因との関連：文献レビュー	水井 伶奈（元・東京医科歯科大学医学部保健衛生学看護学専攻）
51	3 EHCPT（Eye-Hand Coordination Pointing with Pencil Test）における 健康高齢者とフレイル症例の反応分析	斎藤 和夫（東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科）
52	4 訪問看護師が就労介護者の介護離職防止のために訪問看護活動に関する探求的研究	春日 広美（千葉県立保健医療大学）
53	5 早期認知症高齢者の家族介護者のケアニーズ	木村 裕美（福岡大学）
54	6 在宅療養高齢者が栄養についての関心を高めるためのパンフレット使用による知識教育とその効果	黒澤 奈美（（株）日本在宅ケア教育研究所 ナースステーション東京 文京）
55	7 老老介護を行っている主介護者の生活満足度に影響する要因	二宮 美美（聖カタリナ大学人間健康福祉学部看護学科）
56	8 デイサービスの利用と介護負担感の関係	原田 真悠子（京都大学大学院）
57	9 多重高齢介護によって家族介護者が経験する困難状況	堀口 和子（兵庫医科大学看護学部）
58	10 オーラルフレイル早期発見のためのフィジカルアセスメントの検討-看護に焦点を当てて-	寺島 涼子（杏林大学保健学部）
7. 障害者・子ども・通所ケア：座長 東恩納 拓也（東京家政大学）		
59	1 児童精神科外来における受療中断児童の特徴：受療継続児童との比較	松下 有美子（医療法人杏和会 阪南病院）
60	2 脳症後、数語の発語である幼児への訪問看護の役割	向井 博幸（訪問看護ステーションパブリカ）
61	3 看護学生が実習を通して学んだ児童発達支援、放課後等デイサービスで児の成長発達を支援するケア	益田 育子（帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科）
62	4 通所介護事業所のコロナ禍での感染対策の実態と社会参加における役割	湯本 晶代（千葉大学大学院）
63	5 デイサービスを利用する糖尿病をもつ高齢者へのケア実施状況とケア実施上の困難	中村 美幸（東京医療学院大学）
64	6 障害のある子どもを持つ母親が社会的活動をする中で出会う経験	阪上 由美（大阪信愛学院大学）
65	7 通いの場に参加する高齢者のCOVID-19流行下における健康状態と社会性の経時的変化	井上 ゆりこ（広島大学大学院医系科学研究科）
66	8 成人期以降の在宅超重症心身障害者の母親が語る将来の分離への思い	田中 由美（日本訪問看護財団 あすか山訪問看護ステーション）
67	9 災害発生時における人工呼吸器を装着している児と家族の対応の実態	野沢 恵里（とちぎ子ども医療センター）
68	10 医療的ケア児が在宅で安全に生活するためのケア方法の検討と両親への介入	藤多 弘美（鳥取大学医学部附属病院・病棟3階B）
8. 認知症ケア：座長 鈴木 優希子（杏林大学）		
69	1 第1報 認知症者が退院後安定した生活を確保するための病院と在宅ケア機関の効果的な連携方法	廣川 直美（日本在宅ケア教育研究所）
70	2 認知症者が退院後安定した生活を確保するための病院と在宅ケア機関の効果的な連携方法：第3報	前野 真優子（日本在宅ケア教育研究所）
71	3 認知症者が退院後安定した生活を確保するための病院と在宅ケア機関の効果的な連携方法：第2報	落合 尚子（日本在宅ケア教育センター）
72	4 認知症の人の持続可能な地域生活に向けた支援の文献的検討	中島 民恵子（日本福祉大学福祉経営学部）
73	5 日常生活上での認知症者の意思決定に関する文献検討	榎本 真紀（株式会社まじこらう福祉事務所）
74	6 認知症者の日常生活援助における看護師の意思決定支援プロセスの文献検討	中村 由喜子（国民健康保険淡路市民病院）
75	7 軽度認知症の人の生活状況における安心尺度の開発	鈴木 千枝（兵庫医科大学看護学部看護学科）
76	8 認知症が疑われる独居高齢者の在宅生活継続を支える 地域包括支援センター看護職による支援に関する文献検討	新井 香奈子（滋賀県立大学）
77	9 認知症高齢者の避難所版ファーストスクリーニングの開発（その1）：スクリーニングの強み	浅野 奈緒（名古屋セントラル病院）
78	10 認知症高齢者の避難所版ファーストスクリーニングの開発（その2）：スクリーニングの活用の課題	石井 晃子（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

一般課題 通し番号		題目	筆頭演者
9.在宅ケア技術①：座長 大崎 諒（東京家政大学）			
79	1	在宅脳卒中高齢者を対象とした訪問リハビリテーションの有効性に関するメタアナリシス	鈴木 優喜子（杏林大学保健学部作業療法学科）
80	2	慢性心不全で生きる高齢者の病いの経験	西田 志穂（日本赤十字看護大学）
81	3	ALS患者の侵襲的人工呼吸器装着の選択における熟練訪問看護師の意思決定支援	鎌木 由香（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター）
82	4	ホルモン療法を受けた乳がんサバイバーの現状と課題に関する文献検討	田中 享子（三重県立看護大学大学院看護研究科）
83	5	尿もれに対する自立男性高齢者の思いとその対応行動—中間報告—	芝原 弥千代（三重県立看護大学大学院看護研究科）
84	6	帯状疱疹後神経痛患者の痛みと日常生活への影響—患者の語りから—	太田 ゆきの（岩手保健医療大学）
85	7	訪問看護師が収集している情報に関する文献レビュー	山崎 律子（純真学園大学）
86	8	在宅筋萎縮性側索硬化症療養者の拡大・代替コミュニケーション選択における潜在クラス分析による類型化	石川 武雅（大阪大学大学院）
87	9	慢性閉塞性肺疾患療養者を対象としたアドバンス・ケア・プランニングの有効性 ：GRADEによるエビデンス評価	南 琴子（聖路加国際大学大学院看護学研究科博士後期課程）
88	10	継続した褥瘡ケアの確立のためにできること	陳 珠恵（医療法人同友会共和病院）
10.在宅ケア技術②：座長 原田 祐輔（杏林大学）			
89	1	ロボット支援前立腺全摘除術後3か月間に生じる在宅高齢者の尿失禁量と QOLの変化および日常生活上の困難の関連性 ：混合研究法による検討	石川 和枝（帝京大学医学部附属病院 看護部）
90	2	在宅人工呼吸器使用患者支援事業を使用している患者の特徴と訪問看護の状況	板垣 ゆみ（東京都医学総合研究所）
91	3	要介護高齢者の介護に関する意思決定への主観的な関与状況の変化	小松 亜弥音（国立長寿医療研究センター 老年社会科学研究部）
92	4	訪問看護ステーションにおける会話を拒否する外国人利用者へのかかわり	尾中 華志（YOU医療保健福祉研究所）
93	5	在宅ケアのアセスメントとケアプランからアウトカム評価に導く包括的システムの開発 -在宅成人高齢者アセスメントとアウトカム評価の国際動向とシステム開発要件-	内田 恵美子（日本在宅ケア教育研究センター）
94	6	在宅ケアのアセスメントとケアプランからアウトカム評価を導く包括的システムの開発 -「日本在宅ケア教育センター版アセスメントとケアプラン（在宅高齢者用）」の開発-	島内 節（日本在宅ケア教育研究センター）
95	7	転入高齢者を支援する専門職が行うアセスメントの態様	奥水 めぐみ（滋賀医科大学）
96	8	在宅看護における急性期の看護	森本 安紀（滋賀県立大学）
97	9	セルフ・ネグレクトの重症化に関する研究	小長谷 百絵（上智大学総合人間科学部看護学科）
98	10	Advanced Care Planningに関連した緊急対応のスコアリングレビュー	古川 美和（杏林大学保健学部）
99	11	離床支援ロボットの長期活用による施設入居者の生活圏拡大	加藤 健治 （国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター ロボット臨床評価研究室）